
米国テキサス州で世界最大規模CO₂回収プラント向け 石炭燃焼排ガスの圧縮機用電気駆動システムを納入

東芝三菱電機産業システム株式会社(以下、TMEIC)(社長:山脇 雅彦)は、米国テキサス州でJX石油開発株式会社およびNRGエナジー社がプロジェクト推進する世界最大規模の処理能力を持つCO₂回収プラント向けに、主要機器となるCO₂圧縮機用電気駆動システムの試験運転調整を終え、2016年12月に引渡しを完了しました。

本件は、2014年に日本で製造する製品に関しては三菱重工コンプレッサ株式会社から当社が、また米国で製造する製品に関しては米国三菱重工コンプレッサ社(Mitsubishi Heavy Industries Compressor International Corporation)から当社の米国法人であるTMEIC Corporation(以下、TMCO)が、それぞれ受注しました。

TMEICが納入した電気駆動システムは地球温暖化の原因となる石炭火力発電所からの石炭燃焼排ガスに多く含まれるCO₂を油田に圧入・貯留させるためのCO₂圧縮機を駆動するもので、圧縮機によって油田に圧入・貯留されたCO₂により、残存石油の回収が促進されます。TMEICが納入した主要な機器構成は、28700HP(21400kW)同期電動機 13.8kV、その起動電流を抑制しソフトスタートさせるドライブ装置「TMdrive-MVG2」となります。

上記装置に加え、TMCOはこの残存石油回収のためのポンプ駆動用の高圧可変速インバータ装置6台を、Electro-Technical Industries(米ヒューストン)から受注し、同年10月に引渡しました。

TMEICはCO₂圧縮機用電気駆動システムの取りまとめと設計、および同期電動機とソフトスタータの日本国内製造を、TMCOは米国での変圧器および励磁盤の調達、現地での試運転調整および運転指導などを実施しました。TMEICグループの日米における組織を活用し、ベストミックスとなるシステムを統合しました。

TMEICは、大容量可変速、超高速ドライブシステムを重点技術の一つと位置付けて取り組んでおり、お客様の課題に対して今後も真摯に取り組んでいきます。



報道関係からのお問合せ先

東芝三菱電機産業システム株式会社 経営企画本部 事業開発・広報部 <http://www.tmeic.co.jp/>

〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン Tel: 03-3277-4645 Fax: 03-3277-4578

TMEIC(ティーマイク)は、社会を支える基盤である「ものづくり」の現場ニーズにお応えするために、社会の発展と美しい地球環境とを調和させる産業システムインテグレータとして、「産業」「社会」「環境」の未来を常に見据えています。工場・プラントにおいて原動力となっている回転機、電力を変換・制御するパワーエレクトロニクス、そしてプラント全体を計画し実現するエンジニアリング、これらの技術をコアに、ものづくりと環境マネジメントに最先端の技術で貢献していきます。